

# 令和4年度 第2回環境担当者研修会開催

1. 開催日時：令和4年度11月25日（金） 13:30～16:30 南部地区  
令和4年度11月30日（水） 13:30～16:30 甲賀地区
2. 会場：南部地区 草津市立市民交流プラザ（フェリエ南草津）  
甲賀地区 甲賀市碧水ホール
3. 主催：滋賀県南部環境事務所、滋賀県甲賀環境事務所、湖南・甲賀環境協会
4. 参加者数：南部地区 38名（会員29名、会員外3名、行政6名）  
甲賀地区 42名（会員23名、会員外9名、行政10名）



南部会場（11月30日）



甲賀会場（11月25日）

## 【研修内容】

### 開催の挨拶 後藤会長



今年3月に滋賀県CO2ネットゼロ社会づくり推進計画が策定され、4月には滋賀県CO2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例が改正・施行されましたので、改正された計画・県条例の見直しをふまえた動向や、事業者が取り組むべき事項等について、滋賀県総合企画部CO2ネットゼロ推進課から講演いただきました。また、会員企業様から「CO2ネットゼロに向けた取り組み」の事例紹介を2例お願いしました。

### 1. 「CO2 ネットゼロ社会づくりに向けた取組の推進について」

講師：南部地区：滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課 事業推進係長 嶋田 宏之 氏  
甲賀地区：滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課 副主幹 南 哲治 氏

### 2. 事例紹介「CO2 ネットゼロに向けた取組」

#### ① 「ダイキン工業（株）滋賀製作所のCO2 ネットゼロに向けた取組」

講師：ダイキン工業株式会社 滋賀製作所 松野 澄和 氏

#### ② CO2 吸収型コンクリート

講師：三和産業株式会社 取締役 試験室長 栗名 純也 氏

## 【講演の一部を紹介させていただきます】

### 1. 「CO2 ネットゼロ社会づくりに向けた取組の推進について」 ～企業のカーボンニュートラル実現への取り組み～



南部会場 事業推進係長 嶋田氏



甲賀会場 副主幹 南氏

滋賀県における「企業のカーボンニュートラル実現への取り組み」について、現状における気候変動による影響の顕在化についての説明があり、

- ・年平均気温が100年間で約1.4℃上昇
- ・琵琶湖の表層水温の上昇（40年間で約1℃上昇）
- ・2019年、2020年で琵琶湖の全層循環が確認されなかった。
- ・県内での自然災害が増加
- ・桜の開花が早く、紅葉が遅くなった。

等挙げられました。又地域の持続的な発展をも実現する「CO2 ネットゼロ社会づくり」を推進し、より豊かな滋賀を次の世代に引き継いでいくための、関連する条例や計画等の見直しについての、基本方針や2050年のCO2 ネットゼロを実現するための、2030年度時点の中期目標の設定について説明がされました。

## 2. 事例紹介

### ① ダイキン工業（株）滋賀製作所のCO2 ネットゼロに向けた取組」について



ダイキン工業（株）様はCO2削減に向けた、5つの取組を実施され、・熱源にヒートポンプを採用し、ガスエネルギーの消費低減を図られました。又・エネルギーの見える化を図り、電気エネルギーの消費削減・工場内を陽圧化して外気の侵入を阻止し、空調エネルギーの消費削減・LED照明の全面導入により、照明の消費電力削減・太陽光発電の導入により、CO2フリー電力とされました。

中でも、照明LED化は24時間稼働という事業所の特性に適した取組が成果を挙げていることを紹介頂きました。

## ② CO2 吸収型コンクリート



三和産業（株）様には脱炭素社会に貢献する、CO2 吸収型コンクリート製品の開発についてご説明を頂き、環境の悪影響を軽減するために、資源の有効利用とクリーン技術を活用し、コンクリートに下水汚泥焼却灰混ぜることにより、より CO2 を吸収するコンクリートの研究開発について紹介頂きました。

### 【閉会のご挨拶】

#### 11/25 南部地区西村主幹ご挨拶



南部環境事務所西村主幹様から次のようなご挨拶がありました。CO2 削減の取組について、LED 照明設置等、代表的なものを取り入れた後はどうしたら良いのか等よく質問されますが、皆さんが日常的に実施されている取組の中に良いものが沢山あり、今日の事例のように、横展開を図り CO2 削減に努めて頂ければと思います。

#### 11/30 甲賀地区青木所長ご挨拶



甲賀環境事務所青木所長様から次のようなご挨拶がありました。本日は、多数の方に参加いただき、有難うございました。企業にとっても、個人の未来にとっても、温暖化への対応は重要な取組であり、CO2 ネットゼロに向けた取組をテーマに本日は研修会を開催しましたが、各社におかれは、業種・商品などの特徴に応じた取組の参考になれば幸いです。

県でも CO2 ネットゼロの実現に向けて取組を進めていますが、未来のために今後も力を合わせて CO2 削減に取り組んでいきます。

以上